

定期作況報告

(平成 19 年 8 月 20 日現在)
北海道立上川農業試験場天北支場

I 気象概況

7 月下旬から 8 月中旬までの気象は以下のように推移した。

7 月下旬：平均最高気温が 23.6℃ (+2.6℃) と平年より高かったため、平均気温は 18.9℃ (+1.1℃) と平年よりやや高かった。降水量は 14mm (19%) と平年より少なかった。日照時間は 64.2 時間 (184%) と平年より多かった。畑地温は 15.7℃ (-0.8℃) と平年よりやや低かった。

8 月上旬：平均最高気温が 23.6℃ (+1.2℃)、平均最低気温が 17.8℃ (+1.1℃) といずれも平年よりやや高かったため、平均気温は 20.4℃ (+1.0℃) と平年よりやや高かった。降水量は 69mm (125%) と平年よりやや多かった。日照時間は 19.6 時間 (56%) と平年より少なかった。畑地温は 17.0℃ (-0.7℃) と平年よりやや低かった。

8 月中旬：平均最高気温が 25.2℃ (+2.9℃)、平均最低気温が 16.9℃ (+1.7℃) といずれも平年より高かったため、平均気温は 21.2℃ (+2.5℃) と平年より高かった。降水量は 41mm (137%) と平年よりやや多かった。日照時間は 40.1 時間 (82%) と平年並であった。畑地温は 18.8℃ (+1.0℃) と平年よりやや高かった。

以上、この期間を要約すると、平均気温の 3 旬の平均は 20.1℃ (+1.5℃) と平年より高かった。降水量の 3 旬の合計は 124mm (78%) と平年よりやや少なかった。日照時間の 3 旬合計は 123.9 時間 (105%) と平年並であった。畑地温の 3 旬平均は 17.1℃ (-0.2℃) と平年並であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、日照時間、畑地温はともに平年並に、降水量はやや少なめに推移している。

a. 気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			3 旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	18.9	17.8	1.1	20.4	19.4	1.0	21.2	18.7	2.5	20.1	18.6	1.5
平均最高気温 (°C)	23.6	21.0	2.6	23.6	22.4	1.2	25.2	22.3	2.9	24.1	21.9	2.2
平均最低気温 (°C)	14.7	14.9	△ 0.2	17.8	16.7	1.1	16.9	15.2	1.7	16.4	15.6	0.8
降水量 (mm)	14	75	△ 61	69	55	14	41	30	11	124	160	△ 36
降水日数 (日)	4	6	△ 2	7	5	2	5	2	3	16	13	3
日照時間 (hrs)	64.2	34.8	29.4	19.6	34.9	△ 15.3	40.1	48.7	△ 8.6	123.9	118.4	5.5
平均畑地温 (10cm, °C)	15.7	16.5	△ 0.8	17.0	17.7	△ 0.7	18.8	17.8	1.0	17.1	17.3	△ 0.2
最多風向	SSW			SW			SW					
平均風速 (m/s)	1.6			1.3			1.7					

注 1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年間の平均より上川農試天北支場作成。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4 月 21 日～8 月 20 日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	1,628	311	584	1,348
平年	1,618	400	557	1,483
比較	9	△ 89	27	△ 135

II 作況

1. 牧草

1) 採草型 チモシー (2 番草)

作況：不良

事由：2 番草の収穫期は 8 月 17 日と平年より 4 日遅かった。草丈は平年より低く、乾物率が低く、乾物収量は平年と比べ平年比が 64 と低収であった。これは 7 月の積算降水量が 21mm (平年値の 14.8%) と少なかったことが一因と推察された。

したがって 2 番草の作況は不良と判断された。

調査項目：

収穫期 (8 月の日)			収穫時草丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
17	13	4	60	73	△13

注 平年値は前 5 年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
1000	1233	△233	18.2	22.9	△4.7	182	282	△100	64

注 平年値は前 5 年の平均値

2) 放牧型 ペレニアルライグラス (4 番草)

作況：不良

事由：収穫期 (8 月 20 日) の草丈は平年と比べ低く、乾物収量は平年と比べ平年比が 78 と低収であった。これは前番草の刈取り前の時期 (7 月上・中旬) から刈取り後の再生の時期 (7 月下旬) にかけて、降水量が少ない状態が続いたことが一因と推察された。

したがって、4 番草の作況は不良と判断された。

調査項目：

草丈 (cm)		
本年	平年	比較
32	36	△4

注 平年値は前 5 年の平均値

生草収量 (kg/10a)			乾物率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	指数
709	966	△257	20.0	19.5	△0.5	142	181	△39	78

注 平年値は前 5 年の平均値